

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

個人を豊かに、社会を元気に。テクノロジーと人の力で『不安なく、賢く、自分らしく』を支えるプラットフォームになる。

インターネット広告市
3.6兆円超

デジタルマーケティング
3000億円超

デジタルマーケティング
5000億円超

BtoC-EC市場規
14.6兆円

② 中長期の経営戦略

1. メディア基盤の強化

All About Japan、Facebook navi、ツイナビなど複数メディアを展開。最新インターネット利用潮流を捉えた新コンテンツプランニング。

3. トライアル・コマース事業深化

累計利用者420万人のサンプル百貨店、dショッピング、d払いネットショッピング等でドコモ経済圏連携を強化。

2. デジタルマーケティング事業拡大

編集型広告、オウンドメディア構築支援、アドテクノロジー、SNSマーケティング、広告運用支援などの多彩なソリューション提供。

4. 新規事業・ベンチャー投資

広告業界DXプラットフォーム「PrimeAd」推進。独自強みを持つベンチャー企業投資でシナジー効果を追求。

③ 対処すべき課題

① 生成AI時代への対応

- ・生成コンテンツの品質・信頼性への対応
- ・オリジナルコンテンツへのアクセス低下への対策
- ・AI活用による業務効率化の推進

② 事業基盤の強化

- ・着実な営業利益創出と中長期的戦略投資の両立
- ・売上高・営業利益・経常利益の重要指標管理
- ・企業価値の継続的拡大

③ 管理体制・コンプライアンス強化

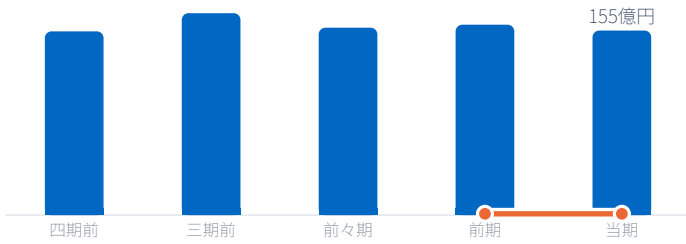
- ・コーポレート・ガバナンスの重視
- ・リスクマネジメント・内部統制の継続改善
- ・法規制対応とコンプライアンス体制整備

面接で使えるポイント

- ・All Aboutを中心に累計利用者420万人のサンプル百貨店を運営し、個人の意思決定支援を実現している点。
- ・インターネット広告市場3.6兆円超、デジタルマーケティング市場が2027年に5000億円超へ成長する中での競争優位確立戦…
- ・テクノロジーと人間の価値を両立させながら、ライフアセットマネジメント領域で『不安なく、賢く、自分らしく』を支える姿勢。

証券コード 2454

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
155億円営業利益率
▲0.7%財務健康度
25点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 39.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
551万円

サービス業内 320位/524社

平均年齢
35.8歳

サービス業内 369位/527社

平均勤続
5.7年

サービス業内 306位/527社

女性管理職
33.3%

サービス業内 74位/371社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)オールアバウト【2454】：決算情報

